
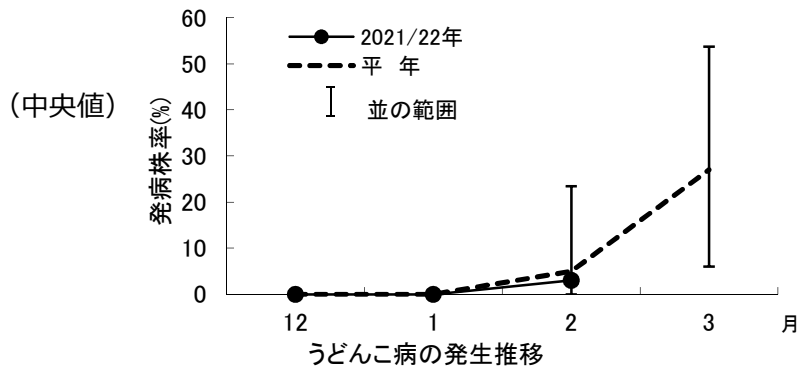
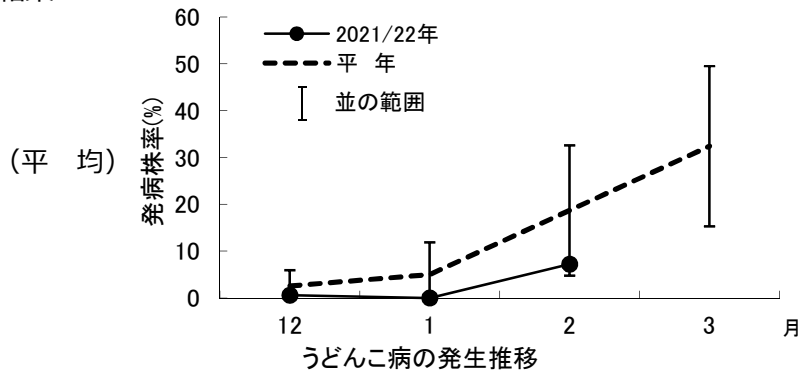


| | | | |
|-------|---------------|---------------|---|
| 作物 | かぼちゃ | 地域 | 沖縄群島 |
| 病害虫名 | ① うどんこ病 | |  |
| 調査結果 | 2 月の発生量 (平年比) | 並 | |
| 予報 | 2 月からの増減傾向 | ↗ | |
| | 3 月の発生量 (平年比) | 並 | |
| 予報の根拠 | | 平年の発生量の推移 (↗) | |


調査結果



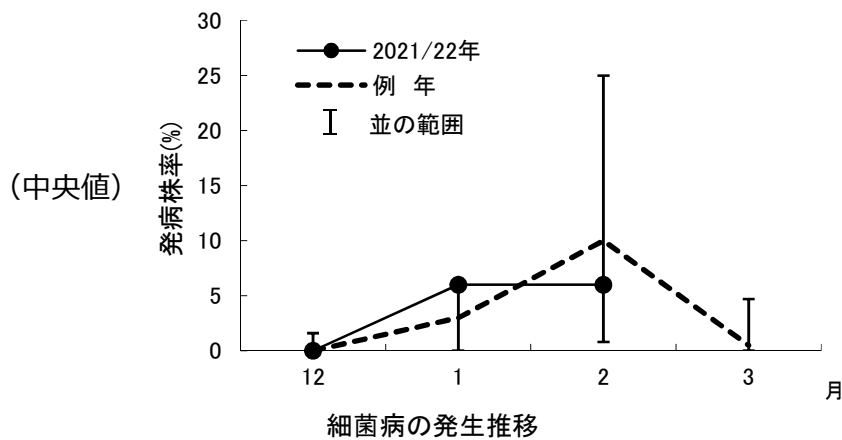
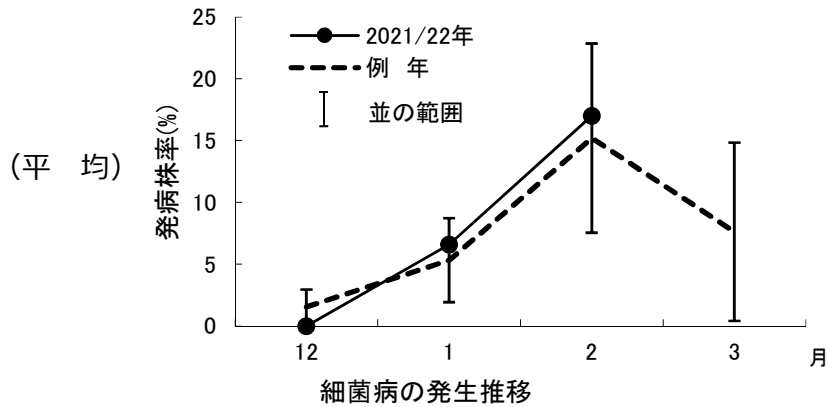
- ・発生ほ場率：60.0% (平年値：60.0%)
- ・防除員報告：北部地域 (多発生)

防除のポイント

- ・着果期以降は草勢の低下に伴い被害が急激に広がる場合があるので防除を徹底する。
- ・発生源となる老葉や不要な下葉を除去し、透光通風を良くする。
- ・窒素質肥料の多施用を避け、予防散布を行う。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

| | | | |
|-------|---------------|---------------|---|
| 作物 | かぼちゃ | 地域 | 沖縄群島 |
| 病害虫名 | ② 細菌病 | |  |
| 調査結果 | 2 月の発生量 (平年比) | 並 | |
| 予報 | 2 月からの増減傾向 | ↘ | |
| | | 3 月の発生量 (平年比) | 並 |
| 予報の根拠 | | 平年の発生量の推移 (↘) | |


調査結果



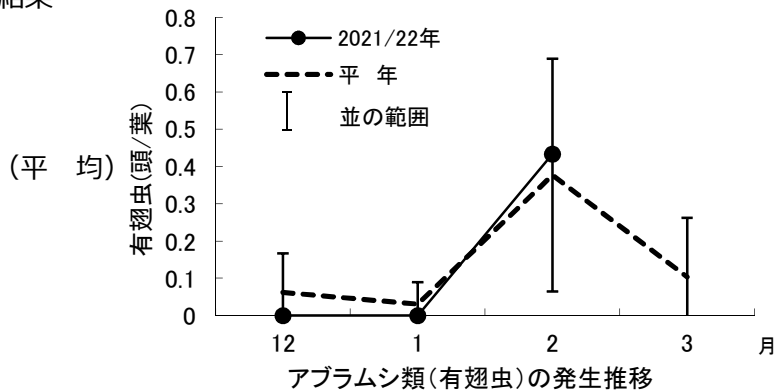
・発生ほ場率：60.0% (平年値：73.3%)

防除のポイント

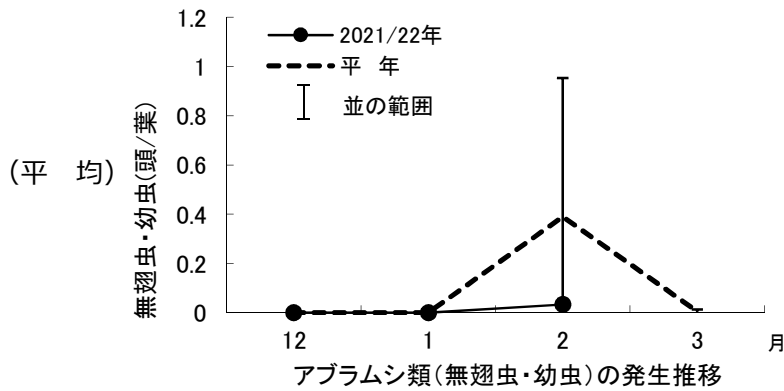
- ・強風による葉すれ等の傷口から感染するため、防風垣（ソルゴーや防風ネット等）を設置する。
- ・降雨や強風などの気象条件が続くと急激に広がる場合があるので、風雨前の予防散布を徹底する。

| | | | |
|-------|---------------|---------------|---|
| 作物 | かぼちゃ | 地域 | 沖縄群島 |
| 病害虫名 | ③ アブラムシ類 | |  |
| 調査結果 | 2 月の発生量 (平年比) | 並 | |
| 予報 | 2 月からの増減傾向 | ↗ | |
| | 3 月の発生量 (平年比) | 並 | |
| 予報の根拠 | | 平年の発生量の推移 (↗) | |

調査結果



・発生ほ場率：100.0% (平年値：75.0%)




・発生ほ場率：20.0% (平年値：20.0%)

防除のポイント

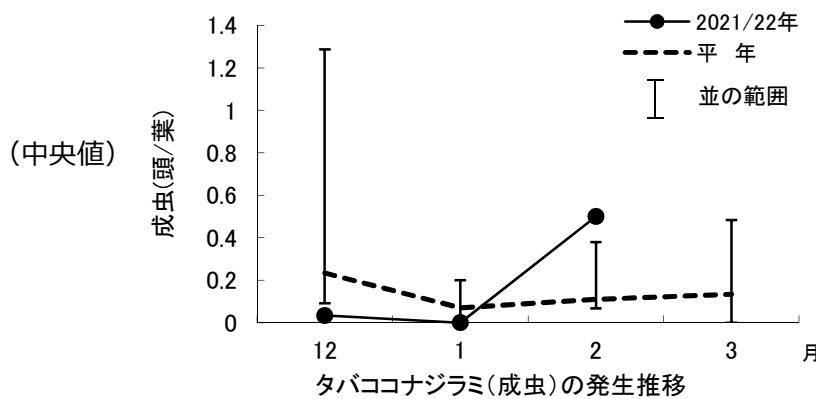
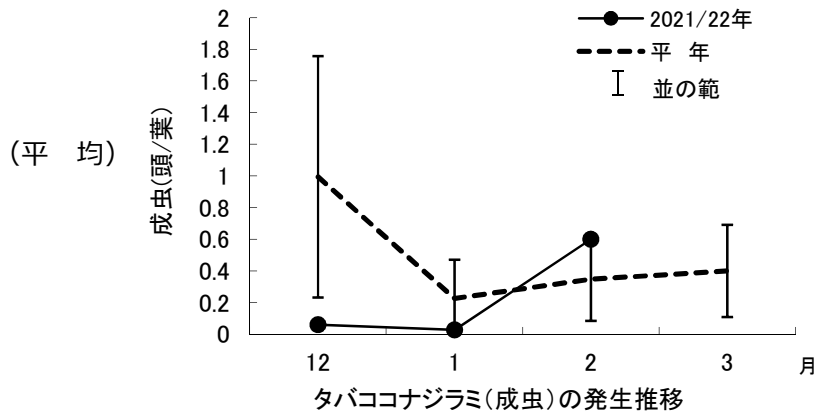
- ・ほ場周辺に防風対策を兼ねた防虫ネットやソルゴー等を設置し、有翅虫の飛来侵入を防ぐ。
- ・葉裏をよく観察し、早期発見・防除に努める。
- ・ほ場周辺の雑草はアブラムシ類の発生源になるので除去する。
- ・本種はウイルス病を媒介する。



無翅虫

| | | | |
|-------|---------------|---------------|---|
| 作物 | かぼちゃ | 地域 | 沖縄群島 |
| 病害虫名 | ④ タバココナジラミ | |  |
| 調査結果 | 2 月の発生量 (平年比) | 並 | |
| 予報 | 2 月からの増減傾向 | ↗ | |
| | 3 月の発生量 (平年比) | 並 | |
| 予報の根拠 | | 平年の発生量の推移 (↗) | |

調査結果



・発生ほ場率：100.0% (平年値：86.7%)

防除のポイント

- ・多発すると白化症を引き起こし、生育不良となる場合がある。また、防除が困難になるので、葉裏を観察し早期防除に努める。
- ・発生源となる周辺雑草の除去に努める。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。